

第33回 東海陸水談話会

なぜ日本の川では養殖イワナを放流し続けるのか？ ～持続可能な遊漁資源管理を考える～



名城大学

谷口 義則 准教授

1995年 ワイオミング大学大学院修了 Master of Science
1998年 北海道大学大学院修了 博士(地球環境科学)
1999年 山口県立大学生活科学部着任
2006年 名城大学理工学部着任
専門分野:生態学

主催 日本陸水学会東海支部会
協賛 応用生態工学学会名古屋
ため池の自然研究会

2019年

1月25日(金)

18時～20時

愛知工業大学 本山キャンパス2階多目的室

<http://www.ait.ac.jp/access/motoyam>

参加無料

事前申込不要 会場に直接お越しください

本談話会は、土木学会継続教育(CPD)制度のプログラムに認定されています。

CPD 認定番号・単位: JSCE18-1441・2.0 単位



※講演の撮影・録音はご遠慮ください。

※駐車場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。

★お問い合わせ: 日本陸水学会東海支部会事業担当幹事

(名古屋大学減災連携研究センター一田代喬、E-mail: ttashiro@nagoya-u.jp)

日本陸水学会東海支部会 <http://rikusui-tokai.sakura.ne.jp>